

出資団体の概要(出資団体経営評価・診断表 様式 )

[共通]

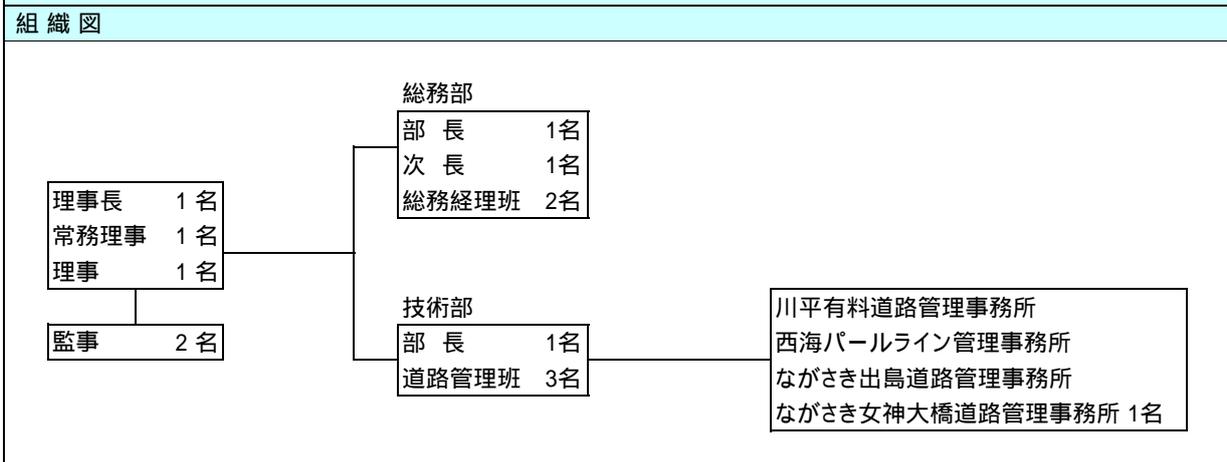
直近の決算日:

令和 3 年 3 月 31 日

1. 団体の概要					
団体名	(特)	長崎県道路公社		設立目的、経緯及び根拠法	
設立年月日	昭和52年2月1日			長崎県の区域及びその周辺の地域において、その通行又は利用について料金を徴収することができる道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、この地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的とする。 平戸大橋有料道路が、建設途中の昭和50年4月に主要地方道平戸田平線から国道383号に昇格したため、県での有料道路の維持管理が制度上できなくなることから、以降、有料道路の建設、維持管理及び料金徴収については地方道路公社で行うこととし、平戸大橋有料道路の供用開始前の昭和52年2月1日に長崎県道路公社が設立された。 道路整備特別措置法・地方道路公社法。	
所在地等	〒 850-0035				
	長崎市元船町17番1号				
	(095)823-2600				
	Fax	(095)827-3463			
E-Mail	honsya@nagasaki-dourokousha.or.jp				
県所管課	土木	部	道路建設	課	定款等に定める事業
資本金・ 基本金等の額 (千円)	主な出資者	出資額(千円)	比率(%)		有料道路(高速道除く)の新設、改築、維持、修繕、その他の管理、 有料駐車場の建設・管理。
	長崎県	6,895,000	100.00		
			0.00		
			0.00		
			0.00		
	その他		0.00		
	総 額	6,895,000	100.00		
ホームページURL	http://www.nagasaki-dourokousha.or.jp/				

2. 組織・人員の状況(3月31日現在)												
役員 (名)	区分	H30	R1	R2	プロパー	派遣県職員	兼務県職員	県OB	他自治体	民間	その他	
	常勤	2	2	2		2						
	非常勤	3	3	3						3		
	合 計	5	5	5	0	2	0	0	0	3	0	
職員 (名)	H30	R1	R2	正規雇用 うち県OB	派遣 県職員	兼務 県職員	非正規雇用 うち県OB	他自治体	民間	その他		
	10	10	9	3	3		3					
1人当たり人件費(年度推移)		H30			R1		R2		平均年齢	賞与月数		
常勤役員報酬年額(千円)		2,982			3,037		2,993		59 歳	3.9 月		
プロパー平均給料月額(千円)		368			370		376		53 歳			
1人当たり人件費(R2、年代別)		20代以下		30代		40代		50代		60代以上		
プロパー平均給料月額(千円)						*		374				
各年代別プロパー数(名)						1		2				
県からの常勤又は非常勤役員	県の役職					団体での役職					区分	
	土木部政策監					理事長					常勤	
	土木部課長					常務理事					常勤	
上記役員以外の顧問等												
県派遣又は兼務職員	土木部参事					総務部長					派遣	
	土木部課長補佐					総務部次長					派遣	
	土木部道路建設課課長補佐					技術部長					派遣	

2. 組織・人員の状況(3月31日現在)(続き)



3. 県財政負担の状況(千円)

当年度受入額		当年度末残高	
補助金		貸付金残高	
負担金	1,054	損失補償・債務保証残高	220,905
委託料	25,048		
貸付金			
損失補償・債務保証額			
出資金			

4. 県の政策との関連性

1 政策目標	
高規格道路の整備による高速交通ネットワークの構築	
観光の振興、企業立地の促進や物流の効率化には、地域間の時間短縮、定時性の確保やミッシングリンクの解消が課題。このため、地域の交流促進や連携強化に有効な高規格道路の重点的な整備を促進。	
2 県との役割分担	
県の役割	団体の役割
国庫補助事業等を活用して高規格道路などの整備を重点的に進める。	有料道路建設資金の財源に制約を受ける地方公共団体に代わり、民間資金を導入することにより緊急に道路整備を行う為の事業主体となり、その路線の料金を徴収し、維持管理を行い、建設費を償還する役割。
法人に委ねる理由	説明
県が直接実施するよりも効果的・効率的に事業実施可能	
○ 県が直接実施することが困難	一般国道の有料道路管理者は、道路整備特別措置法第10条により地方道路公社とされる。
その他	

3 事業実施状況					
事業名	事業概要	事業費(千円)	主な実績	事業の評価、今後の方向性	
1	川平有料道路	791,384	R2年度 償還準備金繰入損 300,345千円 損失補てん引当損 86,153千円 その他の費用 404,886千円 計 791,384千円	当該道路は長崎バイパスに連結し、時津町・長与町から長崎市内又は諫早方面及び長崎自動車道へ繋がるアクセス道路。維持管理に多額の費用を要するが、今後とも効率的・効果的に執行し、縮減に努める。また、一般国道206号の交通渋滞緩和の役割や長崎自動車道へ繋がる優位性を活かし通行台数の増加を図っていく。	
2	西海パーラライン有料道路	446,809	R2年度 償還準備金繰入損 184,850千円 損失補てん引当損 39,632千円 その他の費用 222,327千円 計 446,809千円	H25年3月に小迎バイパス(大串～小迎)が開通。指方バイパスから西海パーラライン有料道路を經由し、小迎バイパスまでの自動車専用道路区間は約14kmとなった。その結果、国道202号と比較し走行時間短縮効果は10分程度となり西海パーラライン有料道路の価値が向上した。今後とも効率的・効果的な維持管理を行う。またR3年度から周辺の施設と提携し、現金通行者に施設割引を行うなど、並走する国道202号から有料道路に誘引する新たな取組みを行っており、引続き通行台数の増加を図っていく。	
3	ながさき出島道路	350,329	R2年度 損失補てん引当損 21,154千円 その他の費用 329,175千円 計 350,329千円	長崎市中心部と長崎自動車道を直結する道路として、観光及び経済活動動脈の一部となっている。 長崎自動車道(長崎IC～芒塚IC)は4車線化の工事はR3年度内に完成する予定。暫定2車線は交通事故対策が大きな課題であったが開通後は交通事故による通行止めが減少し定時性の確保が期待され、連結する出島道路にもプラス効果が見込まれる。	
4	ながさき女神大橋道路	287,350	R2年度 償還準備金繰入損 9,768千円 損失補てん引当損 26,053千円 その他の費用 251,529千円 計 287,350千円	長崎市南部と西部を最短距離で結びことで市中心部の慢性的な渋滞対策の役割を担っている。現時点は償還が進んでいるが、将来的には橋梁の塗装塗替等、維持費の増加が見込まれる。	

[共通]

5. 中期経営計画等の進捗状況・事業目標の達成状況			達成	一部達成	× 未達成	- 未実施				
No.	項目名	R2 実績	計画上の目標値					最終年度 (R10)	達成状況	
			H29	H30	R1	R2	R3			
中期 計画	川平有料道路 料金収入(単位:千円)	789,734	914,958	907,896	917,280	927,687	927,687	231,286	×	
	(目標値設定の根拠・考え方)									
	経営改善計画(令和2年3月改定)における料金収入									
	(翌年度に向けての改善事項等) R2実績収入は、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値の約85.1%。当初予算で計上した安全対策関連を除く工事・委託を次年度以降に先送りする等の対応をとり支出額を抑制。今後、回復動向を見ながら繰越した工事等を実施。									
中期 計画	西海パールライン有料道路 料金収入(単位:千円)	435,953	504,581	505,430	508,230	513,884	513,884	539,226	×	
	(目標値設定の根拠・考え方)									
	経営改善計画(令和2年3月改定)における料金収入									
	(翌年度に向けての改善事項等) R2実績収入は、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値の約84.8%。当初予算で計上した安全対策関連を除く工事・委託を次年度以降に先送りする等の対応をとり支出額を抑制。今後、回復動向を見ながら繰越した工事等を実施。									
中期 計画	ながさき出島道路 料金収入(単位:千円)	232,699	306,323	304,699	304,742	305,177	305,177	300,996	×	
	(目標値設定の根拠・考え方)									
	経営改善計画(令和2年3月改定)における料金収入									
	(翌年度に向けての改善事項等) R2実績収入は、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値の約76.3%。当初予算で計上した安全対策関連を除く工事・委託を次年度以降に先送りする等の対応をとり支出額を抑制。今後、回復動向を見ながら繰越した工事等を実施。									
中期 計画	ながさき女神大橋道路 料金収入(単位:千円)	286,582	316,037	314,962	314,825	315,433	315,433	220,371	×	
	(目標値設定の根拠・考え方)									
	経営改善計画(令和2年3月改定)における料金収入									
	(翌年度に向けての改善事項等) R2実績収入は、新型コロナウイルス感染症の影響により目標値の約90.9%。当初予算で計上した安全対策関連を除く工事を次年度以降に先送りする等の対応をとり支出額を抑制。今後、回復動向を見ながら繰越した工事等を実施。									
事業 目標	項目名		H30	R1	R2	備考				
	川平有料道路各年度事業計画(当初予算料金収入)との比較	(計画)	917,589千円	902,415千円	927,687千円	R2計画比	85.1%			
		(実績)	906,872千円	907,124千円	789,734千円					
	西海パールライン有料道路各年度事業計画(当初予算料金収入)との比較	(計画)	493,740千円	499,042千円	513,884千円	R2計画比	84.8%			
		(実績)	502,575千円	494,346千円	435,953千円					
	ながさき出島各年度事業計画(当初予算料金収入)との比較	(計画)	280,465千円	300,446千円	305,177千円	R2計画比	76.3%			
		(実績)	304,308千円	315,662千円	232,699千円					
	ながさき女神大橋道路各年度事業計画(当初予算料金収入)との比較	(計画)	314,965千円	318,407千円	315,433千円	R2計画比	90.9%			
(実績)		314,217千円	305,425千円	286,582千円						
<b>(県が期待する効果の実現)</b>										
評価結果			評価理由							
○	十分実現している		・一部路線において、料金徴収期間終了時に未償還額が発生する可能性が高いが、その場合は公社全体の損失補てん引当金で補填が可能である。 ・道路の施設についても、良好な状態で料金徴収期間満了後、長崎県へ引き継ぐことができる。							
	概ね実現しているが未実現の部分がある									
	実現できていない									
<b>(計画達成状況の判定)</b>										
判定項目			評価基準						点数	
中期経営計画の策定			[2点]中期経営計画(計画期間3年以上)を策定している						2	
中期経営計画の目標達成			[1点]目標を1項目達成			[2点]2項目以上達成			-	
事業目標の達成			[1点]事業目標を1項目達成			[2点]2項目以上達成			-	
県が期待する効果の実現			[1点]効果を概ね実現している			[2点]十分実現している			2	
合計									4	

6. 財務の状況 (単位:千円、%)						
項 目	H30		R1		R2	
	金額	対前年度比	金額	対前年度比	金額	対前年度比
<b>【貸借対照表】</b>						
流動資産(A)	1,274,915	119.95	1,641,608	128.76	1,943,159	118.37
うち金銭債権額	1,274,915	119.95	1,641,608	128.76	1,943,159	118.37
うちたな卸資産		-		-		-
固定資産	25,697,511	99.57	25,731,372	100.13	25,756,438	100.10
繰延資産		-		-		-
資産合計(B)	26,972,426	100.37	27,372,980	101.49	27,699,597	101.2
流動負債(C)	860,277	78.30	514,123	59.76	464,033	90.26
うち短期借入金	480,424	76.50	113,794	23.69	80,071	70.36
うち県借入額		-		-		-
固定負債	19,217,149	101.80	19,963,857	103.89	20,340,564	101.89
うち長期借入金	447,127	48.21	333,333	74.55	140,833	42.25
うち県借入額		-		-		-
うち退職給付引当金	32,774	105.53	34,324	104.73	35,876	104.52
負債合計	20,077,426	100.50	20,477,980	102.00	20,804,597	101.59
株主資本	6,895,000	100.00	6,895,000	100.00	6,895,000	100.00
その他		-		-		-
利益剰余金		-		-		-
純資産又は資本合計(D)	6,895,000	100.00	6,895,000	100.00	6,895,000	100.00
団体債務保証額		-		-		-
県債務保証又は損失補償額	927,551	59.63	447,127	48.21	220,905	49.41
<b>【損益計算書】</b>						
売上高(E)	2,054,714	86.18	2,059,319	100.22	1,772,968	86.09
うち県財政負担額(F)	23,393	6.35	33,961	145.18	25,048	73.76
売上原価	2,023,407	91.56	1,968,798	97.30	1,737,347	88.24
うち人件費(G)	4,600	101.72	4,563	99.20	4,313	94.52
販売費及び一般管理費	140,833	85.61	151,975	107.91	132,477	87.17
うち人件費(H)	51,822	97.64	52,573	101.45	51,007	97.02
営業損益	-109,526	-1,094.60	-61,454	56.11	-96,856	157.61
営業外収益(I)	1,670	94.14	2,606	156.05	2,604	99.92
うち県財政負担額(J)	1,010	101.51	1,016	100.59	1,054	103.74
営業外費用	5,520	46.86	4,548	82.39	6,047	132.96
経常損益(K)	-113,376	-	-63,396	55.92	-100,299	158.21
特別損益	113,376	-	63,396	55.92	100,299	158.21
税引前当期純損益	0	-	0	-	0	-
法人税等		-		-		-
当期純損益(L)	0	-	0	-	0	-
準備金等計上前当期純損益	931,191	91.53	922,348	99.05	667,955	72.42
(会計方針の変更による影響額)						
<b>【事業(セグメント)別】</b>						
	売上高	経常損益	当期純損益	準備金計上前当期純損益		
川平有料道路	790,011				386,498	
西海パールライン有料道路	446,325				224,482	
ながさき出島道路	249,771	-100,299			21,154	
ながさき女神大橋道路	286,860				35,821	

